

<助成金情報>

福祉	いきいきチャレンジ2023 福祉作業所助成事業	まちづくり	令和6年度 中国地方地域づくり等助成事業
障がい者の雇用確保や賃金・工賃のアップのために売り上げ増につながるような設備投資費などに助成します。 〔助成金額〕 1事業所につき 50万円 〔申込締切〕 12月12日		国土交通省が実施する施策や整備事業等に関連し、社会資本整備に繋がる地域づくり、環境保全、防災等の事業を助成します。 ☆今回から、次世代を担う子供たちの体験学習支援タイプが新たに設けられました。 〔助成金額〕 上限100万円 〔申込締切〕 12月15日	
〔発信元〕 読売光と愛の事業団・作業所係 〒100-8055 東京都千代田区大手町 1-7-1 (読売新聞東京本社内) Tel 03-3217-3473 メール hikari-ai@yomiuri.com		〔対象団体〕 NPO 法人 市民活動団体	
〔発信元〕 読売光と愛の事業団・作業所係 〒100-8055 東京都千代田区大手町 1-7-1 (読売新聞東京本社内) Tel 03-3217-3473 メール hikari-ai@yomiuri.com		〔対象団体〕 NPO 法人 市民活動団体	
〔発信元〕 (一社)中国建設弘済会島根支部		〔発信元〕 (一社)中国建設弘済会島根支部	

2023年度 中国ろうきんNPO寄付システム 寄付金配分団体募集

中国労働金庫に普通預金口座を開設されている方々から、NPOの各活動分野に対して定期的に寄付されたお金を県内のNPOに配分することにより、広く県民とNPOをつなぎ、多様な活動を行うNPOの基盤づくりを支援していくことを目的としています。

◆対象団体

- ・島根県内のNPO法人。
- ・応募は1団体につき1分野に限ります。
- ・過去に何度かご応募・配分を受けられた団体も、再度ご応募いただけます。

◆応募締切

2023年11月30日(木) 必着!

◆応募方法

応募用紙を以下からダウンロードし郵送して下さい。

地域活動応援サイト「フレフレしまね」

<https://furefure-shimane.jp/support/subsidy/#subsidy05>

県民活動応援サイト「島根いきいき広場」

<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/informations>

◆2023年度の募集分野・募集件数

〔募集分野〕

■保健・医療又は福祉の増進を図る活動	6団体	5万円
■社会教育の推進を図る活動	1団体	5万円
■まちづくりの推進を図る活動	3団体	5万円
■観光の振興を図る活動	1団体	5万円
■農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動	1団体	5万円
■学術・文化・芸術又はスポーツの振興を図る活動	6団体	5万円
■環境の保全を図る活動	2団体	5万円
■災害救援活動	2団体	10万円
■地域安全活動	1団体	5万円
■人権の擁護又は平和の推進を図る活動	1団体	5万円
■国際協力の活動	2団体	5万円
■男女共同参画社会の形成の促進を図る活動	1団体	5万円
■子どもの健全育成を図る活動	5団体	10万円
	5団体	5万円

■経済活動の活性化を図る活動	1団体	5万円
■職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	1団体	5万円
■消費者の保護を図る活動	1団体	5万円
■NPO支援の活動	2団体	10万円

【応募・問い合わせ先】(公財)ふるさと島根定住財団 地域活動支援課 中国ろうきんNPO寄付システム担当(谷・佐々木)
〒690-0003 松江市朝日町 478-18 松江テルサ3階 TEL:0852-28-0690 E-mail: chiiki@teiju.or.jp

※各種助成金の詳細については、発信元のホームページ、または、
島根いきいき広場(県民活動応援サイト)
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/informations> をご覧ください。

発行元：益田市市民活動支援センター

益田市常盤町1番1号 益田市役所連携のまちづくり推進課内

TEL:0856-31-0600 FAX: 0856-23-7708

Eメール: n p o @city.masuda.lg.jp



(HP)



(FB)



NPO市民活動団体情報誌

2023年 10月発行 第122号

ますだすまいる★通信

第14回 ハマグリ貝アート展作品募集!

「益田のハマグリにアートしちゃいましょう!」

作品提出締切/2023年11月24日(金)まで。



①申込み受付

「アンダンテ21事務局」または、
「吉田公民館(市民学習センター内)」
にて、お申込みください。

出品料は一点300円

★ピカピカに磨いた 7cm 以上の益田産
ハマグリ貝殻1対と、応募用紙をお渡し
します。

②制作

- ・テーマは自由です。
- ・一対のハマグリが閉じられる
状態で、提出してください。

③作品提出

完成作品は、「アンダンテ21事務局」また
は「吉田公民館(市民学習センター内)」で受
け付けています。

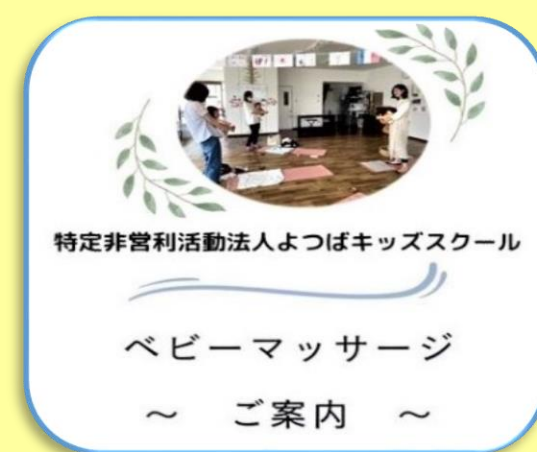
令和5年12月13日(水)~17日(日)

- ・グラントワの多目的ギャラリーで展示。(応募作品全て)
- ☆12月17日(日)11時より、受賞作品の表彰式開催☆

【お問合せ】
NPO法人アンダンテ21
益田市高津1丁目43-24
TEL: 0856-24-8661

「住所、変わりました!」

<mail> andante2100@gmail.com



「たばら助産院 田原恭子さんをお招きしての

ベビーマッサージ体験会です。」

日時: 11月13日(月)

10:00~11:30

場所: NPO法人よつばキッズスクール

(コメダ珈琲・ほっともとの間です)

お問い合わせ:

090-7723-0428(9時~18時)



(HP)

～ 益田市市民活動養成塾 ～

今年は、関東大震災から100年目にあたる。そこで、9月は改めて関東大震災・朝鮮人虐殺について考えてみました。はじめに、生田長江鳥取県日野町貝原生まれ、(明治時代の終わりから、大正時代・昭和時代初めにかけて、文学や思想の世界で活躍され、大きな業績を残された人)の紹介。生田長江は、関東大震災後一か月の日記「震災記事」をあらわしていた。記事の概要説明。(日野町根雨の「白つづじの会」が編集による) 続いて、9月1日の新聞記事3社に掲載された内容について検証してみました。インタビュー関東大震災「流言」の教訓—朝鮮人虐殺の背景を忘れずに、災害時に差別表面化、今なお、あいまいな情報SNSも同じ(中国新聞)記者の目—差別意識を克服できたか、繰り返さないために教訓の共有が重要、(毎日新聞)、流言の果て・市民が生んだ惨劇、SNS/生成AIで増す脅威(朝日新聞)などの記事や写真から参加者で考えてみました。続いて、映像「歴史を繰り返してはならない」を鑑賞。この後、参加者が、感想や意見を出し合いながら貴重な研修の場となりました。関東大震災から100年になります。戦後生まれの人が多数を占めるようになっていままの息まわしい過去のことを知る人もいなくなりました。私は被害者の立場からの告発を受け止めるだけになってはならないと思います。過去の歴史事実を忘れない取り組みは、日本人自身の歴史の問題として追及していかなければならないと思いました。私たちは今、偏見にとらわれない視点で在日コリアンの思い、生活、歴史を知ろうとしているのでしょうか。人間には必ず生きてきた歴史があります。そしてその背景を作り出した原因があります。それをみないで、レッテル貼りをして、「あの人間はこうだ」と決めつけられることから人と人のつながり、共感、共鳴なしには、共に生きてく営みは生まれてこないのではないのでしょうか。関東大震災禍での流言・飛語は決して過去のことではないと思います。

10月は、「益田市市民活動養成塾」は6年目になります。これまでご案内、ご報告してまいりました各方面の人たちも含めた5年間の学びと気づき、つながりがどのような成果や課題を持ってきたのかを検証しながら、市民活動養成塾の今後の道筋を定めまいりたいと思います。皆様方のご意見ご要望を受け止めてまいりたいと思っています。研修会に於いて、直接訪問して、ご意見・アドバイスなど伺ってまいりたいと思います。ご協力のほどよろしくお願い致します。その上において、人権課題に関わるご報告や研修の場を持ってまいりたいと思います。 2023年9月末日 益田市市民活動養成塾(福原)

お問合せ先 (福原) TEL/FAX 27-2282

活動紹介

～益田市民吹奏楽団・益田観光ガイド友の会～

10月1日(日)「第27回雪舟さんまつり」が開催されました。【イベント会場】イオン益田店駐車場では、10時から益田市民吹奏楽団がアイドル(YOASOBI)、愛の花(あいみょん)、ディズニーランド・セレブレーションなど様々な曲をお客さんの手拍子に合わせ演奏し、会場を盛り上げました。その後、狼煙が上がり、トランペットによるファンファーレでコロナ後4年ぶり開催の「雪舟さんまつり」開会式が始まりました。

副団長の稲田さんは、「呼んでもらえる機会が増えてきました。今日は、緊張しましたが、人前で演奏でき嬉しかったです。10月29日(日)に吉賀町で開催予定の「おでかけコンサート」も、ぜひ聞きに来ていただきたいです。」と話されました。



「団員、募集中(^^)/♪」。
★見学も常時受付中！



↑(HP)

【史跡会場】大喜庵 横の広場では、10時半から益田観光ガイド友の会による紙芝居(「雪舟さん」・「ますだつぼ」他)と観光カルタが行われました。広場では、吉田地区の小中学生による出店も行われており、カルタ取りでは、元気な小学生たちの声が響いていました。



益田観光ガイド友の会の代表 岩本さんに、広場にある【雪舟眺望風景想像図】を見ながら雪舟禅師の生きていたであろう時代の大喜庵付近の話などを伺いました。「うちの団体の活動に参加してもらおうと、こういう楽しい話がいっぱい聞けますよ。一番は、知っていただく事。益田の歴史・文化に関心がある人に、ぜひ参加してもらいたいです。」と話されました。



第5回 双川峡・美濃地屋敷・匹見峡

日時：令和5年11月18日 土曜日 9時30分～16時00分

集合場所：益田市立市民学習センター

第6回 石州口の戦い

日時：令和5年11月25日 土曜日 13時30分～16時00分

集合場所：益田市立市民学習センター

【令和5年度 観光ボランティアガイド養成講座】

申し込み・問い合わせ：※要事前申込み

益田市観光交流課 0856-31-0331



(益田市観光公式サイト) →



お知らせ

～カードゲーム「from Me」体験会@山陰 ×

寄付に感謝する集い 2023～

日時：12/1(金) 13:30～17:00

※申込締切：11月24日(金)

場所：松江市市民活動センター

(スティックビル5階交流ホール)

お問い合わせ：NPO法人まちづくりネットワーク島根
Eメール: morismile1975@gmail.com (担当：森山)



～基礎から学ぶ～

ファンドレイジングセミナー

資金調達(ファンドレイジング)について、基本から学び、計画づくりから実践まで、一貫して学べるセミナーです。この機会に資金調達にチャレンジしてみませんか？

DAY1 2023/12/21(木)

・ファンドレイジングの基本

・ステークホルダービラミッド

・各プラットフォームの紹介、解説

DAY2 2024/2/1(木)

・寄付集めの具体的なノウハウ

・情報発信のやり方

・計画の立てと進め方

開催時間 13:30-16:00

※基本的には両日ご参加ください



講師
認定ファンドレイサー
NPO法人まちづくりネットワーク島根 理事
森山 忍 氏

～基礎から学ぶ～

ファンドレイジングセミナー

日程：2023.12.21(木)/2024.2.1(木)

時間：13:30～16:00

オンライン(ZOOMを予定)

※申込締切：12月14日(木)



お問い合わせ：(公財)ふるさと島根定住財団 地域活動支援課
TEL：0852-28-0600 (担当：谷・佐々木・梶谷)

市民活動支援センター、セミナー開催しました！

10月2日(月) 益田市民学習センターにて、「団体の魅力を伝えて仲間をたくさん集めるセミナー」を開催しました。8団体、12名の方が参加されました。

セミナー講師は島根県よろず支援拠点専門コーディネーター、今井英貴氏(営業戦略コンサルタント)でした。

内容は、アップルコンピュータ元 CEO のスティーブ・ジョブズ氏の話など、いくつかの例を出され「何故そうするのか？」(なぜ？なんのために？目的や信念、理想など)を伝えることで相手の感情が動く。それによってファンが増えていく。そういう差別化が必要というお話でした。

“個別相談”は、4団体の方が受けられました。セミナーを受けて、「相談したい」と申し込まれた方もおられました。セミナー後のアンケートでは、「思った以上に、とても良い内容だった」という声が多く、開催して本当に良かったです。

共催頂いた、島根県よろず支援拠点の山岡様・今井様には、このようなセミナーを無料で開催させて頂き感謝いたします。

お忙しい中、参加して頂いた団体の皆さま、ありがとうございました。



(島根県よろず支援拠点) →



☆12月13日(水)☆

「令和5年度 市民活動支援センター交流会」(市民学習センター 多目的ホール)を開催予定です。

「是非、ご参加ください」
(^^)/♪